# 南ア共産党、100年の歴史を振り返る

# **Tom Lodge**

# How communists have shaped South Africa's history over 100 years

#### The Conversation

## August 6, 2021

The Conversation is a unique collaboration between academics and journalists that in just 10 years has become the world's leading publisher of research-based news and analysis.

......

この文章は、創立 100 周年を迎えた南アフリカ共産党が、なぜ闘う民衆の中で高い尊敬を払われてきたか、なぜいまも南アの政治の中で強い影響力を保持しているのかを、強固な労働闘争の伝統と一貫した非差別という二面から簡潔に解説しています。

.....

# 共産主義者は南アフリカの歴史をどのように形作ったか

党創立 100 周年を振り返る。

#### はじめに

最近まで、100歳まで生きることは、それ自体が祝う価値のあるものだった。イギリスでは、新しい百歳以上の人が女 王から特別なカードを受け取ります。

同じ生誕100年を迎える共産党が南アフリカで維持されています。

その **30** 万人ほどのメンバーは、シリル・ラマポーザ大統領から **100** 周年を祝福するメッセージをもらえるかも知れません。

でも、彼らは党の長い寿命よりも祝うべきことがたくさんあります。

南アフリカ共産党は、109年の歴史を持つアフリカ民族会議(ANC)に次ぐ、アフリカで2番目に古い政党です。 しかし、共産党という政党としての厳しい生存条件下では、生存し続けたこと自体が成果です。南アフリカの共産主義 者は、ライバルや敵よりも長生きしただけではありません。その歴史を見るなら、彼らは南アフリカの歴史を形作った と胸を張って主張できるだけの成果を持ち合わせているといえます、

その成果は、私の著書「Red Road to Freedom: A History of the South African Communist Party 1921-2021」で概説し



たとおりです。

ネルソン・マンデラとジョー・スロボ

#### 南ア共産党の形成

最初に、彼らは南アフリカの人種的および社会的分裂を克服する政治的連帯活動を開始しました。

それは 1921 年に党を結成したときからのことで、黒人の南アフリカ人に入党を呼びかけ始めました。

**10**年後、数千人の黒人が仲間を率いて党に加わりました。それはほとんどの社会生活が、法律だけではななく、慣習によっても人種隔離されていた時代でした。

1948 年以降、第二次大戦が終わった後、政府の強制するアパルトへイトは、異人種間の接触をさらに制限するようになりました。

しかし、そのような閉じ込めはそれ以前はかなり広範でした。

「人種を超えた政治を」という党のコミットメントは、時々多少の揺らぎはありましたが、黒い南ア人人と白い南ア人 が政治的目標を共有し、一緒に運動に取り組むことができるという具体的証拠を提供し続けました。

第二次大戦前、1930年代の初頭、白人共産主義者は有罪判決を受け、扇動罪で懲役刑を言い渡されました。なぜなら、 共産党が世界大恐慌に立ち向かうために、黒人活動家にも決起を訴えたたためです。

今日南アフリカでは、共産主義者は社会的信頼関係の接合部分を広範囲にわたって占めています。国の政治が非差別的 になったぶんだけ、彼らの活躍の分野も広がっています。

第二に、現代の南アフリカには、発展途上国で最も強力な労働運動の 1 つがあり、それは依然として政府の政策を形作っています。

その歴史的な意味合いは複雑です。職人組合や無政府主義者の運動もあり、共産主義者だけが労働運動の先駆者ではありませんでした。

しかし、1930年代と1940年代には、リトアニア移民のレイ・アレクサンダーのような人々が産業別労働組合を組織しました。それは労働運動の永続的な基盤を構成することになりました。今日の最も強力な労働組合のいくつかは、その系図の始まりを彼女の努力にまでさかのぼることができます。

ポートエリザベス市などの **1940** 年代の共産主義者は大きな成果を上げました。ドライクリーニング労働者のレイモンド・ムラバは、ストライキ運動を孤立させないようにコミュニティで支援するための戦術を作り上げました。それは住民の企業への抗議から始まり、地域全体の闘いにしていく「同盟戦略」を練り上げました。

### 共産党の社会共同体における影響力



SACP 65 周年ポスター

こうした労働運動の指導者と地域活動家の間のこの連合は、これから 50 年のちまで続くことになりました。そして 1994 年にアパルトヘイトを終わらせ、国家解放を可能にするのを助けました。地方レベルでは、1940 年代には労働組 合員はしばしばコミュニティのリーダーでもあり、共産党に所属していました。

彼らが最も忙しかった場所、たとえば東ケープ州のポートエリザベス郊外のニューブライトン、イーストランドに沿って分散しているタウンシップ(黒人住宅地)、またはケープタウンのランガでは、共同体指導者と組合活動家の共産主義者は、1950年代の党の非合法時代も組織化と動員を続けました。

ANC は 1950 年代に最も地方への定着を強め、体系的な存在感を示したのは偶然ではありませんでした。

なぜなら、1950年代のアパルトヘイトに対する「抵抗の10年」の大規模な行動は党のネットワークで培養されたからです。1940年代に共産主義者が最もよく組織された場所に、ANCは大きく根を張ったのです。

党はその他にも解放運動の発展に大きな功績を残しました。アパルトへイトを押し付ける少数派の支配に対し、ANCが武力闘争を展開した時期があります。

この武力闘争を呼び水にして、1980年代に多くの種類の政治的行動が刺激され発展したのです。それはその時期において、確かに重要であり決定的だったのです。

その時、共産主義者は武力作戦の主要参謀メンバーのほとんどを率い、多くの前線部隊司令官を担いました。その後、 夜間学校やその他の訓練施設を通じて、党は南アフリカの政治的指導者の歴代の幹部を育て上げました。

今日の ANC は、組織内部での会話において、40 年前にアンゴランの合宿で党のコミッサールが採用した専門用語と表現を今でも使用しています。それは何よりも、教育者としての永続的な影響力の証です。

例えば ANC が構築しようとしている社会秩序を説明するため、「民族民主主義」の概念がよく使用されますが、この言葉は第二次世界大戦後に東ヨーロッパで発展した資本主義と社会主義の間の移行段階の概念に由来しています。

#### 政治規範の転換における党の先駆的な役割の最後の例:

他のどの南アフリカの政治運動よりも早く、共産党は女性をリーダーシップに導きました。

党が創立100周年に当たり思い出すべき先駆者には、多くの女性が含まれます。

レベッカ・バンティング、ジョシー・ムパマ、モリー・ウォルトン、ドラ・タマナ、ベティ・デュ・トワ、ルース・ファーストたちです。

# 今日の南ア共産党

今日の南アは三頭立ての馬車に例えられます。統一戦線政党『アフリカ民族会議』(ANC)、南ア共産党、そして南アフリカ労働組合連合(コサツ)です。

共産主義者は、30年近くANC政府で重要な地位を占めてきました。

たとえば、シリル・ラマポーザの最初の内閣で共産党員は、貿易産業や高等教育を含む多くの大臣のポートフォリオに 任命されました。他にも大統領職自体や財務省など、他の重要な役職を歴任してきました。党には数十万人のメンバー シップを数えることができます。 彼らはまだ歴史を形作っています。南アフリカの共産主義者は、政府への参加が本当の違いを生むと主張しています。 公的雇用プログラムへの取り組みを強化し、工業の再活性化を促し、より良い貿易政策、そして学生への財政援助の増加を進めようとしています。

しかし彼らは、彼らの努力の多くが政治的腐敗と官僚的な非効率性によって帳消しにされていることも認めています。 そして、政府の「新自由主義」マクロ経済政策を大幅に変更させることにも失敗したことを認めています。

共産党は、より市場規制を強化し、地元産業への支援と保護を手厚くすること望んでいます。 彼らは、公共サービスから民間企業への「委託」が拡大するのを嫌っています。

彼らは、公職が支援で左右されることを嫌い、それを制限する役割を果たそうと努力しています。当初、彼らはジェイ コブ・ズマが大統領に就任しようとした時、彼を批評家から守ろうとした。

2007 年 ANC 総会ではズマが ANC の大統領候補になるのを手助けし、その後の大統領選での勝利にも貢献しました。

#### 南ア共産党の未来



これからも共産主義者は、ANC 内およびより広い政治的領域で強力なグループを構成すると思います。

しかし、彼らの支持は本当に重要かどうかはわかりません。党は独自候補者を立てているわけではないし、その支持者 は選挙区を支配するものではありません。

ANC 独自の内部投票においても共産党の動向は必ずしも支配的なものではありません。また、国や地方自治体の世論調査でも強力な影響力を発揮しているわけではありません。

党の最大の獲得すべき社会集団は、成長を続ける若い失業者です。党の現在の戦略的目的は「社会主義の能力を構築すること」である。

これには、地元産業の促進と公共サービスの提供の強化が含まれます。

このコースをたどることは、その課題の点では、過去に直面したものと同じくらい手ごわいものとなるでしょう。世界市場では、衰退している産業を、一般的に再建することは非常に困難です。特に労働者が権利を持っており、その結果、比較的高給である国では余計そうです。

南アフリカの初期の工業化は、黒人に対する強制労働体制の下で起こりました。そのときから、だんだんと熟練した産業労働力を構築するようになりました。

その間、間違いなく南アフリカの発展と、民衆の闘いの歴史は党とともにありました。

しかし今日、産業雇用は停滞または減少しています。このような状況下では、統一された政治基盤を構築することは非常に困難です。

現代の状況下では、希望と連帯が古い確実性に取って代わる必要があるでしょう。